

vol.

574



Public Relations Magazine

W Wada Precision Dental Laboratories CO., LTD.



# 希望

絆 —お前の親になったる—

2022  
春号



対談特集

カンサイ建装工業株式会社  
代表取締役

草刈 健太郎 氏

和田精密歯研株式会社  
代表取締役社長

和田 主実

# 絆

「お前の親になつたる」

犯罪被害者家族という立場で、受刑者の出所後の就労支援をおこなう「職親プロジェクト」の立ち上げメンバーとして邁進する草刈健太郎氏に、犯罪被害者を増やさない活動や、幼少期の大切さ、仕事を長続きさせる方法についてお話を伺いました。

## 空からお金が降ってくる

**草刈** 私はペンキ会社の息子として岸和田で育ちました。岸和田は私の時代は大阪でも学力が低く中学校は窓ガラスが割れ、気性が荒い人が多く、勉強をするような状態ではありませんでした。不良少年の多い街でしたが、岸和田には、だんじり祭りがあり、祭りを通して強い絆がもて、近所コミュニティが息づく温かい街でした。

**和田** お父様の会社を継がれたきっかけは？

**草刈** 家業は、88年目になる塗装業の「日之出塗装工業株式会社」と42年目になる建設業の「カンサイ建築工業株式会社」です。

私は近畿大学の夜間に入學し、昼は仕事をしようと思いましたが、その時はサッカーブームで、アルバイト先でサッカー協会の人と出会い、大会をサポートしてくれる人を集めてほしいと依頼されました。サッカーを観ることができてお金がもらえるのであれば働きたいという人が多く、すぐに人が集まりました。他にも、派遣すれば1人あたり1日1万円の利益が出る仕事もあり、人材派遣の仕事はおもしろい儲かると思えました。そうして学生ながら月に100万円を稼いでいたので、就職活動もせず、人材派遣会社を自分で経営しようかと思っていたときに、父から、家業を継ぐために大手ゼネコンで修行をしてこいと言われました。

## 対談特集

カンサイ建築工業株式会社  
代表取締役

草刈 健太郎 氏

和田精密歯研株式会社  
代表取締役社長

和田 主実



迷いましたが、「うちの家業は空からお金が降ってくる。総資産は75億円ある。お前の力でもっと会社を大きくしないか？」と父に言われ、やってやろうと思いを踏み入れました。まずゼネコンで3年間修行をし、父が経営するカンサイ建築工業株式会社へ25歳で入社しました。しかし、そのときにはバブルがはじけカンサイ建築工業には17億円もの借金があったのです。

今から10年ほど前にやっと不良資産は完済し、ほぼ運転資金だけで借金ゼロの会社になりました。

今は、人材会社と、外国人技能実習生を受け入れる組合も経営しており、4社体制でおこなっています。

## 自分を許すために 相手を許す

**和田** 草刈社長は、元受刑者を受け入れ就労支援をしています。しかし妹さんを殺害された犯罪被害者でもあるところですが：

**草刈** 私は幼い時に警察にお世話になることもありましたが、7歳下の妹は努力家で、映画の道に進みたいとロサンゼルス大学に行き、ハリウッド映画の撮影現場の中に入れるパスをもらい、夢に

向かって歩んでいました。その中で、付き合っていた彼が精神病を持っており、別れ話のもつれで喧嘩になって殺されました。その後、裕福であった犯人側が敏腕弁護士を雇い、無罪を主張してきました。その時、会社はまだ資金繰りが大変な状態で、渡航するにもお金も時間も取られます。海外での裁判の期間を延ばされると、被害者家族側の渡航資金が続かなくなり、裁判所に行けなくなりました。アメリカは日本と違い、素人が有罪か無罪かを決める陪審員制度なので、判決は陪審員の心証に左右されると聞きました。家族会議をして、当社の役員に相談すると「闘ってください。会社は絶対守りますから」と言ってくれ、思いきり闘うことができました。最終的に5年かかりましたが、「責任能力あり」で有罪を勝ち取ることができました。

アメリカには、刑期の一部を終えた犯罪者を、刑務所から出していいのかわかっている「仮釈放委員会」があり、そこには被害者家族も出られます。結果、4年前の犯人の仮釈放は通りませんでした。

**和田** それは刑務所内での生活態度もふまえてですか？

**草刈** そうです。彼は模範囚でしたが反省の意を示さず、仮釈放されません



## 加害者支援は妹からの担い

**和田** 妹さんのことをご存じなく、お好み焼きチェーン「千房株式会社」の中井会長が、職親プロジェクトに草刈社長をお誘いになったと伺いました。

**草刈** 裁判が終わり、世界で一番大きい大阪の青年会議所(JC)の副理事長をしてくれないかという話があり、カンボジアの担当になりました。JCは25歳から40歳までの会社経営者が集まるボランティア団体で、全国各地にあります。

その頃の私は妹の事件があつてから、やる気もないし、毎日死にたいと思つており、犯人をどうすれば殺せるかとばかり考えてました。しかしカンボジアに行き、貧しい子供たちの児童買春・児童労働の問題や、ごみの山から生ごみをあさって食べ、生きようとしているキラキラとした子供たちの目を見て、改めて「生」と「死」について考えるようになり、カンボジアにJCを作るお手伝いをさせてもらいました。この体験が自分自身の救いになりました。

その後、東日本大震災が起こり、栃木の工事現場の様子を見に行つてほしいと連絡がありました。震源地から

離れた栃木でも震災の爪痕が感じられ、それまで連絡することを遠慮していた仙台JCの石川さんに、何かできることはないかと連絡をしました。そうすると一度被災地を見に来てほしいと言われ、物資を運びました。仙台に到着すると泥と瓦礫まみれで愕然としました。物資を何度も運ぶ中で、仙台の方との人間関係ができ、物資を運ぶ以外に何か支援できることはないか考えるようになりました。その中で「被災地の方々、特に子供たちを元気づけることができないか」という声を聞き、イベントをおこなうことにしました。ちょうどその時、「夜回り先生」こと水谷修さんから中井会長を紹介してもらい、イベントをおこなうにあたって中井会長にも寄付を集めてもらい、とてもお世話になりました。

その後、中井会長から職親プロジェクトという法務省と日本財団と連携しておこなう元受刑者の就労支援を、手伝ってくれないかとお声掛けいただきました。なぜ犯罪被害者遺族の私がついてくれないかと思つていました。犯罪者なんて触れ合いたくないし、タイムミングをみて抜けようと思つていました。そんな思いのなかプロジェクトが

でした。私たちは家族を殺されているので相手を許すことはできません。しかし家族は長い間苦しんでいるので、自分を許すために相手を許すことも「あり」だと思います。次の仮釈放委員会があつたときは、両親と行くこうかと話していますが、それで終わりにしようと思つています。



動き出し、メンバーで山口県美祿市の「美祿社会復帰促進センター」に見学にいきました。

**和田** なぜ近畿圏内の刑務所ではなく、山口なのですか？

**草刈** 更生の余地がある刑務所から採用をおこなうことになっており、美祿社会復帰促進センターには初犯の受刑者が服役していました。行ってみて驚きました。きれいな個室で、一般社会に

近く、腹が立ちましたね。栄養バランスのとれた食事が三食出て、職業訓練を兼ねた労働は、民間企業と違い残業もなく、安全が確保されています。まるで専門学校のようなだと思います。その時は、「こんなに甘やかされた環境で更生なんてできない」と思いましたね。

その後、プロジェクトの取り組みを報道され、「犯罪被害者遺族が加害者支援をしている」とテレビで大きく取り上げられました。それを中井会長がご覧になって、「そのようなことを経験していたのか、知らなかった」と謝られました。もし中井会長が妹の事件のことを知っていたら、私は職親プロジェクトには誘われていなかったし、何も知らないまま被害者を救う方法ばかりを考え、被害者を減らす方法なんて考えなかったと思います。

「犯罪者を更生させて再犯を防止する、凶悪事件が起こる前に悲劇を防ぐ」それが私の使命であり、妹からの担いだと感じました。

## 腐ったリンゴを更生

### させることは難しい

**和田** どういう人が更生しやすいですか？

**草刈** 更生までとはとても苦労します。よく考えたら簡単な話です。自分の子供ひとり、立派に育てるのにも年月をかけて育てますよね。腐ったリンゴを更生させることはすごく難しい話です。けれども諦めてしまっただけは何もできません。

私が今まで見てきて、親の愛情に触れて育った子は更生する確率が高いです。そもそも親の愛情を知らずに育った子供たちは、越えてはいけないレッドラインをすぐに越えてしまいます。

**和田** 片親かどうかは関係ありますか？

**草刈** 両親のどちらかがまともであれば問題ありません。親でなく、兄弟でも祖父母でもいいのです。誰か愛情をかけられるような人が幼少期のときにそばにいる子としない子では全然違います。だからこそ相應の愛情、『お前の親になった』との想いが大切になるのです。

私の子供は21歳ですが、私たちの世代は夫婦共働きで、その子供はほったらかしに育った子が多いと思います。ちようど携帯電話も進化して、便利なコンビニができて、確かにいいものもあります。なくなってしまうもの

もあると思います。そのようなところから見ると、今の若い子は少しかわいそうだと思うときはありますね。

## チャンスを与えて

### 凶悪犯罪を防ぐ

**草刈** 日本では自殺率が高く、他人を巻き込んで一緒に死のうとする犯罪が増えています。加害者が精神病であつてもなくても、殺されたほうには関係ないですよ。

アメリカは人口3億3000万人のうち260万人が刑務所に入っていますが、日本は人口1億3000万人のうち5万人です。比率が全然違います。アメリカでは、日本での保護司の役割を担う人を、保護観察官として国が雇い、受刑者を観察し、執行猶予であろうがだめだと思えばすぐに収監します。日本も少年の場合は経過観察があります。法的には権力がありません。日本でも、アメリカのように保護観察官として国が雇い、元受刑者を観察することで、犯罪被害者を出さないストッパーになるのではないかと思います。

**和田** 元受刑者を雇う上でのご苦労はどのようなことがありますか？

**草刈** 例えば法務省は元受刑者を雇ってくれと言いますが、例えば警備法という法律では、犯罪者が警備員になるには出所後5年経たなければいけません。おかしい話で、危険な物を取り扱ったり、金融機関で働くことに対して制限があることはいいですが、今は警備法に入っているものすべて、何でも制限がかかっています。例えば、建築現場の前の警備には出所後5年未満は就けません。建築現場の中では5年未満でも働けます。

また、成人する前に、口座を売るなどの犯罪をしてしまった場合、未成年なので前科はありませんが、口座は持ってません。

**和田** 成人しても口座が作れないのですか？

**草刈** 口座の開設は金融機関が判断しており、特殊詐欺の犯罪者は作れません。現金払いでお給料を払う会社が少ないので、働けず、社会的に排除されてしまいます。けれども、一度過ちをおかした人にチャンスを与えていくことは大切だと思います。社会が寛容な心を持たないと犯罪を繰り返し、凶悪犯罪が起ります。

## 「つながり」を与え

### 「つながり」をもらった

**和田** 育て方のコツは何かありますか。

**草刈** 今の若い人はすぐに仕事を辞めてしまいますが、その中にはダイヤモンドみたいな人がいます。そのような人はしっかり働きます。

元受刑者でも一般社員でも、長続きさせるためには「上司と合うか」が重要で、この性格の人はこの人に合うだろうと考え、パーソナルマッチングさせることが大切です。仕事の内容よりも、上司との人間関係によって彼らが更生するかしないか、順応していくかどうかが決まると思います。

**和田** 仕事を教えてもらっている人との相性は重要ですが、頻繁に上司との組み合わせは変えているのですか？

**草刈** 変えています。少年院を出た言い訳ばかりのわがままな少年が、上司や仕事が終わらないと言ってきます。そのときは職種や上司を変えますが、結局自分が悪いと気づかせることが大事です。「心・技・体」が弱い人が多いですが、その人たちが上手に順応させると真面目に仕事をがんばります。

**和田** 面倒を見ている職長さんたちが、

▲ 職親プロジェクト関西のロゴ

少年院からでてきた赤の他人に全身全霊で愛情を注ぐことはすごいと思います。

**草刈** 最初はすぐ逃げ出したり、すぐ仕事を辞めたりするので、心配ばかりします。でもおもしろいと思うのは、更生している人を実際に間近で見ていることです。

そして職長も、若い人と触れ合う中で気持ちが悪くなってきたといいます。私も最初は「お前らなめんなよ」と思っていました。裏切られることを何回も経験すると、人間の幅が大きくなりますね(笑)

**和田** 多くの人が逃げ出すということですが、逃げ出した後は、どこかで働いているのですか？

**草刈** 逃げ出すことは日常茶飯事です。悪いことをしてはいけないと言っても、すぐにわかるものではありませんし、仕事も体感して自分で「おもしろい」と思わなければいけません。そうなるまでは栄養分を注いであげないといけません。

そして逃げ出すと、だいたい犯罪に近いことをしています。オレオレ詐欺をしたり、薬に手を出したり。しかしまた見つけます。何がしたいかを聞いて、ひたすらチャンスを与えます。そうす

## ご経歴

カンサイ建装工業株式会社 代表取締役  
くさ かり けん た ろう

# 草刈 健太郎

**略歴** 生年月日  
1973年3月29日生まれ  
最終学歴 近畿大学法学部  
(1996年3月卒業)

**現職** カンサイ建装工業株式会社 代表取締役  
日之出塗装工業株式会社 代表取締役  
オープンブックマネジメント株式会社 代表取締役

**所属団体** 日本財団職親プロジェクト関西 副代表  
公益社団法人OMOIYARIプロジェクト 代表理事  
一般財団法人大吉財団 理事  
一般社団法人板垣退助先生顕彰会 理事  
一般社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会 理事  
文化芸術立国実現に向けた  
文化庁長官アドバイザーメンバー  
大阪南ロータリークラブ  
一般社団法人関西経済同友会  
近畿外壁仕上業協同組合  
関西分譲住宅仕上業協同組合  
NPO法人関西リニューアル協議会

**経歴** 大阪青年会議所 2010・2011・2012年度 副理事長  
日本青年会議所 2013年度近畿地区協議会 専務理事

**受賞** 2020年 作田明賞 優秀賞  
2021年 第24回 日本自費出版文化賞  
2021年 公益財団法人社会貢献支援財団 社会貢献者賞

**著書**





「お前の親になつたる」  
小学館集英社プロダクション

ると人間はやはり、どこかでストツパーがかかります。職親プロジェクトのいいところは、いろいろな職種の人がいるので、その人にあつた職場を紹介できることです。

**和田** たくさんご苦労され、ご自身の考え方にも影響がありましたか？

**草刈** この活動は、間違いなく自分自身の成長につながっていますし、受刑者の就労支援をすることで、いろんなご縁をいただいて会社の糧にもなっています。今は本当にやっていてよかったです。と思います。

社内では上司の立場の人は40代以上ですが、普段仕事以外で20代の人と関わることがないので、若い人と触れ合うことで共感できることもあれば、教わることもあり、それが自分の感動につながり成長につながっています。いい循環になつていくことは間違いありません。

私は受刑者支援をおこない「つながり」を与えてきたつもりですが、私もまた彼らから大切な「つながり」をもたらしているのです。

**和田** 本日は貴重なお話をありがとうございました。